

NEWS RELEASE



2022年2月10日

船橋市
株式会社セブン・イレブン・ジャパン

千葉県のセブン-イレブン初！ 船橋市内の店舗に「ペットボトル回収機」を設置 ～2月15日（火）より30台稼働開始～

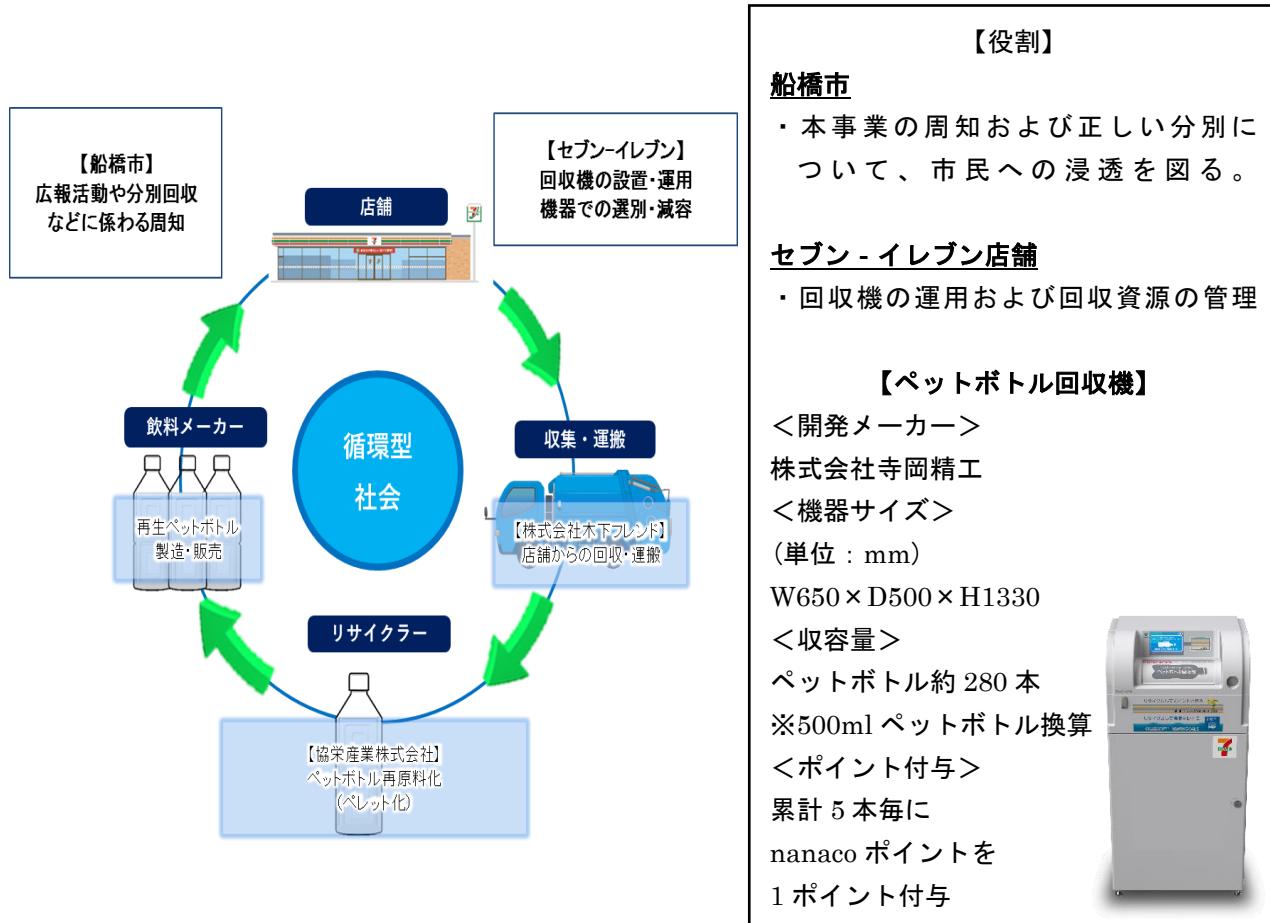
船橋市（市長：松戸 徹）と株式会社セブン・イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦、以下「セブン・イレブン」）は、2月15日（火）より千葉県船橋市内のセブン・イレブン30店舗に「ペットボトル回収機」を新たに設置し、限りある資源の有効な活用と海洋プラスチックごみ対策を目的としたペットボトル回収事業を開始いたします。

セブン・イレブン店舗への「ペットボトル回収機」設置は、千葉県内では初めてとなります。また、セブン・イレブンは、持続可能な循環型社会の実現のために船橋市が推進するごみの減量及び資源化施策に賛同し、環境負荷低減と、資源循環を推進する取り組みを共に推進します。

地域社会と一体となったボトル to ボトル※1によるプラスチックのリサイクルと海洋ごみ対策を促進し、“循環経済社会”の実現と海洋プラスチックごみの削減を進めてまいります。

*1 ペットボトルを再原料化し、もう一度ペットボトルに戻すこと。

＜概要＞



<ご参考>

■セブン - イレブン店頭のペットボトル回収機

セブン - イレブンでは、2017年より店頭へのペットボトル回収機の設置を進めており、現在1,493台の設置となっております（2022年1月31日時点）。

また、お客様よりお預かりしたレジ袋代金における「本部収益相当額」を、ペットボトル回収機の設置費用の一部に充てることで、更なるプラスチックのリサイクルに取り組んでおります。



※写真はイメージです

■回収したペットボトルの再利用

セブン&アイグループ各事業会社の店頭に設置されている「ペットボトル回収機」で回収されたペットボトルは、ボトル to ボトルの取り組みなどに活用され、再び、商品として生まれ変わります。

■商品の一例

- ・『セブンプレミアム ー（はじめ）緑茶 一日一本 500ml』
- ・『セブンプレミアム ー（はじめ）緑茶 600ml』各種
- ・『セブンプレミアム ー（はじめ）ほうじ茶 600ml』各種



明日にいいこと。つなげる、つづける。

以上